

塾人社 四択問題【地理 世界と日本の気候 1】

設問 1	世界の気候は、ほぼ緯度(いど)にしたがって変化するね。では次のうち、どの説明が正しい？	
選択肢	1	高緯度ほど高温だ
選択肢	2	低緯度ほど低温だ
選択肢	3	低緯度ほど低温だ
選択肢	4	高緯度ほど低温だ
正解		
解説		

設問 2	一般に、大陸の西岸ではどんな気候か。	
選択肢	1	季節の変化が激しい
選択肢	2	ずっと高温だ
選択肢	3	季節の変化は小さい
選択肢	4	低温の地域が多い
正解		
解説		

設問 3	内陸部では、気候的にどのような特色があるか。	
選択肢	1	1日の気温差が少ない
選択肢	2	年間の気温差が少ない
選択肢	3	年間や1日の気温差が大きい
選択肢	4	湿っている
正解		
解説		

設問 4	世界の中で降水量が多いのは、どの地域。	
選択肢	1	北極
選択肢	2	南極
選択肢	3	赤道付近
選択肢	4	年度による
正解		
解説		

設問 5	緯度30度付近から、赤道に向かって吹く風を何と言う。	
選択肢	1	偏西風
選択肢	2	貿易風
選択肢	3	季節風
選択肢	4	愛の風
正解		
解説		

塾人社 四択問題【地理 世界と日本の気候 1】

設問 1	世界の気候は、ほぼ緯度(いど)にしたがって変化するね。では次のうち、どの説明が正しい？	
選択肢	1	高緯度ほど高温だ
選択肢	2	低緯度ほど低温だ
選択肢	3	低緯度ほど低温だ
選択肢	4	高緯度ほど低温だ
正解	4	
解説	いいかな、緯度を決める線は緯線(いせん)だったね。この緯線は赤道を0度として北(上)側と南(下)側にそれぞれ90度ずつ引かれる線だ。つまり横線だ。地球で一番暑いのは、赤道のまわり、つまり0度のあたりだ。となると、高緯度は低温になるよね。必ず納得しようね。	

設問 2	一般に、大陸の西岸ではどんな気候か。	
選択肢	1	季節の変化が激しい
選択肢	2	ずっと高温だ
選択肢	3	季節の変化は小さい
選択肢	4	低温の地域が多い
正解	3	
解説	一般的に大陸の西岸では、西の海の方から偏西風が常に吹いてくる。これにより、気温や降水量の変動が小さくなる傾向にあるんだ。西ヨーロッパなどが、その代表だね。これを西岸海洋性気候(せいがんかいようせいきこう)というんだよ。	

設問 3	内陸部では、気候的にどのような特色があるか。	
選択肢	1	1日の気温差が少ない
選択肢	2	年間の気温差が少ない
選択肢	3	年間や1日の気温差が大きい
選択肢	4	湿っている
正解	3	
解説	陸地は海上よりも温度は上がりやすく、下がりやすいという性質がある。夏の砂浜を想像すれば分かるよね。だから、内陸部の最高気温と最低気温の差は大きくなるんだよ。これを大陸性気候(たいりくせいきこう)という。	

設問 4	世界の中で降水量が多いのは、どの地域。	
選択肢	1	北極
選択肢	2	南極
選択肢	3	赤道付近
選択肢	4	年度による
正解		3
解説	赤道付近は、高温で雨が多いということになるね。この気候を熱帯雨林気候(ねっというりんきこう)と言うんだ。	

設問 5	緯度30度付近から、赤道に向かって吹く風を何と言う。	
選択肢	1	偏西風
選択肢	2	貿易風
選択肢	3	季節風
選択肢	4	愛の風
正解		2
解説	貿易風(ぼうえきふう)は、赤道に向かって吹く風で、北半球では北東風、南半球では南東風になる。この風がぶつかるところでは、雲が多く雨が降りやすいこととなる	